



中央市民サービスセンター

# センターズ だより

平成30年  
10月

No.03

[発行] 中央地域づくり協議会



## あいさつ

中央地域づくり協議会 会長 宇佐見 昭一

中央地域づくり協議会が発足して4年、センターズが開館して3年目となりました。皆様のご協力のお陰をもちまして、センターズの運営も軌道に乗ってきているのかと安堵しているところです。当協議会に設置している各部会（広報部会・企画事業部会・センターまつり部会・まちづくり部会）の会合から少しずつではありますが、この協議会の趣旨に沿う方向性が見えてきました。今年度からは、まちづくり事業の趣意を達成するため、石井宏典氏（31才）をまちづくり専門員として迎え、まちづくり部会に理事2名を増員して8名の構成になりました。また、各地区から1名の委員と、中学校学区からPTA会長の推薦をいただき、18名体制として協議活動を行っております。まちづくり部会は、8月までに5回の部会を開催し協議を続けてまいりました。あと少しで皆様にご報告出来るのではないかと考えております。さて、秋田中央地域では、災害の話は昭和58年の日本海中部沖地震以来聞かなくなっておりますが、日本各地では今年度だけで、5月秋田県豪雨、6月大阪府北部地震、7月西日本豪雨、9月北海道胆振東部地震など、頻りに災害が発生し、多くの方が犠牲になり、また避難生活を送っております。明日はわが身と思い、日頃からの災害に対する準備・心構え・ハザードマップの確認・自助・共助など備えておけば良いかと考えております。

当協議会は皆様のご協力と知恵をお借りしながら地域と一緒に地域づくりを提案していきたいと考えております。

10月20日・21日は第3回センターズまつりが開催されます、わらび座公演・秋田吹奏楽団の演奏やサークルの芸能発表・作品（力作）の展示があります。たくさんの方のご来場をお待ちしております。



## 特色ある地域まちづくりを願って

中央市民サービスセンター 所長 協働・分権統括監 渡部 厚子

本年4月に赴任いたしました渡部と申します。

地域の皆様におかれましては、日頃から当センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

また、中央地域づくり協議会の皆様には、センターズの施設管理や中央地域のまちづくりにご尽力いただいておりますことに厚くお礼申し上げますとともに深く敬意を表します。

さて、本市では、今年2月に住民自治の理念のもとに市民の参加と協働によるまちづくりを実践するための基本方針となる「秋田市市民協働指針」を策定いたしました。

指針にもとづき、今年度は「地域まちづくり推進事業」に着手したところです。これは、地域づくり組織（中央地域においては、中央地域づくり協議会）と市民サービスセンターが中心となって、地域の課題や特性について地域住民と一緒に考え、特色ある地域まちづくりを実践しようとするものです。

中央地域づくり協議会では、新たにまちづくり部会を設け地域づくりに関する話し合いをスタートさせました。地域まちづくり計画は、ゼロからの出発ですので簡単には進まないと思いますが、話し合いを重ねながら計画を策定し、地域の魅力や地域資源を生かした特色あるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。中央地域の皆様からも忌憚のないご意見やアイデアを賜りますよう、ご協力をお願いいたします。

地域の皆様には、今後も地域の仲間が集い、絆を深め、元気な地域社会を育む場として、センターズをご利用いただければと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 地域活動紹介



まちづくり専門員  
石井 宏典

北海道函館市出身 31歳

平成20年 アメリカ留学

平成26年 ロシア留学

平成22年 国際教養大学卒業

平成29年 秋田市地域おこし協力隊就任

平成23年～28年 三井住友銀行勤務

平成30年 まちづくり専門員就任

## まちづくりについて

中央地域づくり協議会では、秋田市中心部において「住民自治によるまちづくり」を推進すべく、協議会の理事及び推薦により選ばれた委員の方々が「まちづくり部会」を発足しました。私は「まちづくり部会」メンバーの一員として、ワークショップを企画・運営し、中央地域の特色を生かした「まちづくり計画」の策定に取り組んでいます。



初回のワークショップでは、「自分たちのまちが、今後どうあって欲しいのか」、そして「どんなまちを、次世代に受け渡したいのか」について考えてもらい、その「想いを実現するために、自分が取り組みたいこと」について、13人の参加者全員が発表し、計55個もの「想い」がリストアップされました。

共通の「想い」として多く挙げられたのは、「地区ごとの祭りや行事の継承」や「世代間交流の促進」、「地域活動の担い手の創出」等で、人口減少や少子高齢化が引き起こす様々な問題が、目に見える形で地域に影響を及ぼしていることを痛感しました。しかしながら、そういった自分たちが暮らす地域の課題に対して、「何とかしたい」「解決したい」という「想い」を持った地域住民がいるということは、大きな「希望」でもあります。「住民自治によるまちづくり」とは、「自分たちの地域を、自分たちでつくる」「自分たちの地域の課題を、自分たちで解決する」ということに尽きるからです。

今後の「まちづくり部会」では、今回リストアップされた「想い」を起点に、「まちづくり事業」を構想し、「まちづくり計画」に落とし込んでいく予定ですが、その過程では、もっと多くの地域住民を交えて、更に多くの「想い」を引き出しながら、進めていきたいと考えております。そして、たくさんの地域住民の「想い」が乗った「まちづくり計画」が実施され、より豊かな中央地域の未来をつくるために、これからも尽力して参ります。

## 中通中央地区町内会連合会「長野下新町親交会」

### 顔の見える町内会

町内会の役割りとは、となり近所の親睦を深め、明るくきれいな街をつくる事ではないでしょうか。そこで我が町内会の活動を紹介します。

4月 街区公園での花見

5月 街区公園の草刈と総会

7月 街区公園の草刈

9月 街区公園の草刈と納涼会

12月 忘年会

以上、様々な活動を通じて、ご近所（マンションも含む）の方々の顔の見える町内会にしたいと思っています。子どもからお年寄りまで安全・安心な街をつくる様子ががんばります。



## 八橋地区町内会連合会

### 八橋の夏まつり

夏に八橋小学校で行われる“明るく楽しいまちづくり”をスローガンに昭和56年にスタートした「納涼盆踊り大会」。その後、平成2年には寺内小学校の開校で、八橋小学校と学区が二分化されました。また、少子高齢化の影響もあり、踊りの参加者が年々減少して平成20年以降は「八橋の夏まつり」と名称や内容を変更しながらも、地域住民のふれあい交流の場としてすっかり定着しました。第36回を数える今年も8月18日に八橋小学校グラウンドで竿燈や、盆踊り、屋台など、大勢の地域の住民の方々が参加して、賑やかに開催されました。





## 旭北地区町内会連合会

### 地域の行事について

私達の旭北地区には、「旭北えんじゅの会」という高齢者の会があります。この会は、住みよい地域、そして高齢者が健康かつ元気で様々な行事に積極的に参加する事が地域全体の活性化につながる事を目的に作られた会だと思っております。

「えんじゅの会」は1年を通じて色々な行事を行っており、健康麻雀大会、地域の清掃活動、グランドゴルフ大会、日帰り旅行などがあります。今回は日帰り旅行について少し触れてみたいと思います。

昨年11月8日、行き先は横手山内鶴ヶ池荘でした。9時40分にコミセン前に集合し、参加者24名を迎えにきた鶴ヶ池荘のマイクロバスで10時に出発。南インターから秋田自動車道に乗り、あっという間に横手に着きました。横手では石坂洋次郎文学記念館を見に行き、今回は運良く「石坂洋次郎・石川達三展」が開催されており、時代を彩った秋田に縁のある二人の作品を見る事ができました。

第1回芥川賞受賞者の石川達三は、1905年(明治38年)に横手で生まれて1歳8ヶ月で秋田市に転居した事や、石坂洋次郎は、1900年(明治33年)に弘前で生まれて1926年(大正15年)に秋田県立横手高等女学校で教職についたかわら、執筆した「若い人」、「麦死なず」で作家としての地位を確立した事を知ることができ、大変勉強になりました。

次に横手公園展望台に行き横手市内を一望し、横手城の前では記念撮影をしました。それからバスは鶴ヶ池荘へ向かい、昼頃に到着。各自それぞれ温泉に入って疲れを癒やしました。

入浴後に広間に集まり、皆さんの揃ったところで会長が挨拶され、その後は懇親会です。お酒が入って皆さんが和気あいあいとなり、カラオケや踊りなどで、大いに盛り上がり、楽しいひとときを過ごしてまいりました。帰りのバスの中でも話が弾み、17時には無事コミセンに到着して解散。この楽しい一日は、会員のみ皆さんの良い思い出となりました。さて、今年はどこへ行くのが楽しみです。



えんじゅの会 会員 横手城前にて

## 築山学区町内会長連絡協議会

### 榎山かまくら

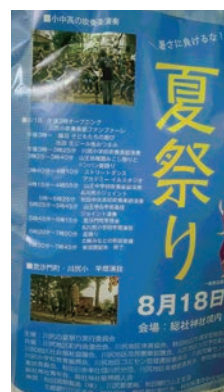
明治16年に築地・榎山の二学校を統合した築山小学校を学区とした築山地区。子供の多い元気な街でしたが最近では子供が減少し、高齢者の多い地域となっていました。

地域には多くの行事がありますが、その中に「榎山かまくら」があります。いつの時代に始まったかは不明ですが、明治44年に火災が発生し、中断されていました。昭和50年に榎山太田町の住民により復興され、旧暦の小正月に行われている「かまくら」は雪を踏み固め、水をかけ凍らせた壁を作り、木材と藁等で屋根を作る方法は、横手のかまくらとは違う作りです。祭り当日は、子供の「2分の1成人式」や「餅つき」等を行い、祝っております。

最近では高齢化が進み、行事等の継続に難儀しておりますが、大勢の皆様に参加してもらい、行事の火を消さないでほしいと願っております。



## 川尻地区



総社神社境内での夏祭り

# センター会場での催し物

いいあんべ体操サポーター養成講座



竿燈会安全対策会議



親子切り絵教室



らんらんホール(親子夏まつり)



親子陶芸教室



## 地域のお盆風物詩



旭南 馬口労町の草市



通町商店街の草市

センタースまつりのご案内

第3回

中央市民サービスセンター

# センタース まつり

2018

つなぐ つなげる ～ みんなの輪 ～

10月20日 **土** ～ 21日 **日**

会場 秋田市役所

3階 多目的ホール **特別公演** 10/20(土)

秋田吹奏楽団 13:30～

わらび座公演 14:30～



**芸能発表** 10/21(日)


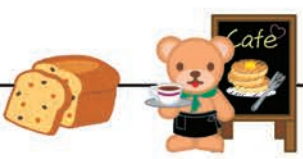





**作品展示** 2日間



主催：センタースまつり実行委員会  
問い合わせ先 中央地域づくり協議会  
電話：018 - 888 - 5644

お誘い合わせの上、みなさまのおいでをお待ちしております。

# 第3回センタースマツリ イベント

両日開催	
<b>作品展示</b> 10:00 ~ 16:00	写真、彫刻、きりえ、裁縫、陶芸、盆栽、日本画、藤工芸、木目込人形、手編み、歴史年表など各サークルの力作を披露します。 3階 洋室2、3、4、和室1、2
<b>朝採り野菜販売</b> 10:00 ~	売り切れしだい終了。 会場:1階 玄関前 
<b>喫茶コーナー</b> 10:00 ~ 15:30	コーヒー、パウンドケーキ、大福など 各100円 会場:1階 市民ホール 
<b>食堂コーナー</b> 11:00 ~ 14:00	カレー、麺類をご用意しております。 会場:2階 山王一丁目食堂 
<b>お茶会</b> 10:00 ~ 14:00	20日(土) 裏千家 21日(日) 表千家 お茶券 100円 会場:3階 お茶室(和室4) 
<b>生涯学習相談コーナー</b> 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00	住民自治活動などの相談を承ります。 会場:3階 地域活動スペース
20日(土)	
<b>特別公演</b>	13:30~ 秋田吹奏楽団 (なつかしのメロディー 他) 14:30~ わらび座公演 (日本の芸能)  会場:3階 多目的ホール
<b>親子おやつ作り体験</b> 10:30 ~ 12:00	親子クッキング体験 子どもの簡単なおやつ作り 会場:3階 調理室 参加料無料 先着15組 ●申込先:888-5644 実行委員会
<b>バザー</b> 10:00 ~ 12:00	安いお値段でお得な品をお探してください。 会場:3階 多目的ホール 
<b>ダンスパーティー</b> 18:00 ~ 20:00	チケット300円 ご参加の際はダンスシューズをご持参ください。 会場:3階 多目的ホール 
21日(日)	
<b>芸能発表</b> 10:00 ~ 15:30	民謡、合唱、西馬音内盆踊り、民踊、フラダンス、楽器演奏など。 会場:3階 多目的ホール ※会場は土足禁止です。

～駐車場について～

利用台数に限りがございますので、お越しの際は公共交通機関等のご利用をお願いいたします。  
臨時駐車場として市役所斜め向かいの裁判所駐車場もご利用いただけます。



## 中央地域づくり協議会 理事・監事

役職	氏名	地区	所属団体
会長	宇佐見 昭一	保戸野	保戸野地区町内会連合会理事
副会長	佐々木 政昭	旭南	旭南地区町内会連合会会長
副会長	原田 健司	泉	泉学区町内会連合会会長
常任理事	岩谷 政良	八橋	八橋地区町内会連合会会長
常任理事	木山 二郎	中通	中通中央地区町内会連合会会長
常任理事	平川 秀悦	利用者	中央市民サービスセンターサークル協議会
理事	池田 實	中通	中通地区民生児童委員協議会会長
理事	佐藤 秀一	築山	築山学区町内会長連絡協議会副会長
理事	佐々木 洋吉	築山	築山地区民生児童委員協議会会長
理事	伊藤 隆彦	保戸野	保戸野地区体育協会会長
理事	藤田 勝	旭北	旭北地区町内会連合会会長
理事	須磨 満彦	旭北	旭北地区町内会連合会理事
理事	淀川 登	旭南	旭南地区町内会連合会副会長
理事	三浦 五祐夫	川尻	川尻地区町内会連合会副会長
理事	碓屋 隆志	川尻	川尻地区社会福祉協議会会長
理事	斉藤 誠	茨島	茨島卸町地区町内会連合会会長
理事	大友 進	茨島	茨島卸町地区社会福祉協議会会長
理事	加藤 廣征	泉	泉地区社会福祉協議会会長
理事	熊谷 栄助	八橋	八橋地区社会福祉協議会会長
理事	杉田 豊明	寺内小	寺内小学区町内会連合会会長
理事	菊地 峯生	寺内小	寺内小学区社会福祉協議会会長
理事	保坂 稔	利用者	中央市民サービスセンターサークル協議会会長
理事	作左部 恵美子	利用者	中央市民サービスセンターサークル協議会副会長
理事	高橋 静子	利用者	中央市民サービスセンターサークル協議会副会長
理事	加藤 長二郎	地区団体	秋田市生涯学習奨励員協議会会長
理事	川口 雅丈	地区団体	中央ブロック体育協会連絡協議会会長
理事	廣嶋 禮治	地区団体	中央地域子育て支援ネットワーク連絡会会長
監事	小野地 英紀	中通	亀東会三区町内会会長
監事	石田 達郎	川尻	山王六丁目町内会会長
事務局長	藤田 和己		

### センタース施設ご利用案内

文化活動やスポーツ施設、住民自治活動など、幅広くご利用できます。

ご利用の希望する日の前月1日から予約をお受けいたします。

#### ■開館時間

9:00~21:00 (年末・年始を除く)

#### ■ご利用申し込みは

中央地域づくり協議会 TEL 018-888-5644

窓口での申し込み、または秋田市公共施設案内・予約システムからも申し込みできます。(予約システムからの申し込みは窓口での登録が必要です。)



施設利用窓口

#### ◎ご利用料金

- ・部屋の利用料は、営利目的でない場合は無料です。
- ・営利目的や、間接的営利目的の場合は、次のとおり有料になります。
- ※営利・非営利は施設利用受付にて判断させていただきます。

	(1時間あたり)
多目的ホール	2,050円
和室	1室 200円
洋室(※洋室4を除く)	1室 200円
洋室4	1,230円
音楽室	410円
調理室	410円
陶芸工作室	410円

- ・次の設備を利用する際は、営利・非営利問わず設備料金が必要となります。

	(1時間あたり)
多目的ホール	照明器具 50円
調理室	調理器具 150円
陶芸工作室	陶芸窯 250円

## 中央地域づくり協議会

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号 (市役所3階)

TEL 888-5644 FAX 888-5645

ホームページ <http://centers.ec-net.jp/>

